

守谷ボランティア NEWS

2022 年 10 月号 (毎月 1 日発行)



<発行> 守谷市民活動支援センター
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘 5 丁目 25 番 1
守谷市市民交流プラザ 2 階
電話 : 0297-46-3370 FAX : 0297-46-3320
Email : moriyaborantia1@themis.ocn.ne.jp
ホームページ URL : <https://moriya-cac.org/>
開館時間 : 午前 10 時～午後 6 時 (午後 9 時まで延長可)
休館日 : 月曜日、年末年始

傾聴ボランティア楽ハート♡ ～こころを楽しくこころを楽に～

誰かに話を聞いてもらいたいと思ったことはありませんか？ そんな時、あなたのそばでお話を聴かせていただきます。言葉にすると不思議と心がすっきりして落ち着きます。一緒に活動してくれる方も募集中です。ぜひ傾聴体験にご参加ください。



傾聴	対面傾聴	オンライン傾聴	傾聴体験
日時	毎週水曜日 13:00～15:00	メールでご希望日をご連絡ください	10月29日(土) 11:00～12:00
会場	喜楽荘 守谷市薬師台 5-20-6	楽ハート事務局にて Zoom/GoogleMeet	市民活動支援センター 会議室
定員	特になし	特になし	20 名
申込方法	随時 (予約不要)	随時メールで申込み	電話・メールで申込み

- 参加費 無料
- 申込・問合せ先 傾聴ボランティア楽ハート事務局 河合 ☎48-3785
オンライン傾聴希望者はメールで申し込む ✉rakuheartmry@gmail.com

お話ボランティアグループ おはなしどんどこどん！

図書館やキ・ターレを中心に月 1 回絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアター、ペープサート、親子遊びなどを通して、子どもたちの心身の健やかな成長を支援する活動をしています。

11 月 3 日の図書館まつりでは、ペープサート「ももたろう」を上演予定です。会員一同研修を積みながら練習に日々取り組んでいます。興味のある方はぜひお問合せください。

- 日時 月 1 回程度
- 会場 中央図書館またはキ・ターレ
- 問合せ先 松川 ☎090-1858-0211



登録団体活動情報 10月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合せ先
手話サークルふれあい 手話の学習・交流	中央図書館・中央公民館	毎週金曜日(第5金曜日は休み) 10:00～12:00	川畑 090-6500-0266
もりや花のまちづくり 守谷駅西口花壇の整備	守谷駅西口花壇	最終(月) 9:00～11:00	山口 090-2742-2619
大柏里山の会 谷津田の草刈り、ゴミの回収作業	大柏下ケ戸(元はるにわカフェ前)	第2(日) 9:00～11:00	高木 090-1268-0269
立沢里山の会 里山整備	立沢里山	第3(土) 9:00～12:00	市民活動支援センター

助成金情報 *内容は変更になる場合があります。

各 HP をご確認ください。

環境・まちづくり	～10/31 2023 年度「環境市民活動助成」活動助成 一般財団法人セブーン・イレブン記念財団 https://www.7midori.org/
環境	～10/31 第33回コメリ緑資金助成 公益財団法人コメリ緑育成財団 事務局 http://www.komerimidori.org/koubo/guide.html
社会教育 医療福祉	～11/4 日本郵便年賀寄付金助成 日本郵便株式会社 https://www.post.japanpost.jp/index.html

編集後記



空気が澄んで晴れ渡る季節となりました。

毎日の洗濯で地球環境に貢献できたらいいと思いませんか。

島津ビジネスシステムズは、洗濯物の乾きやすさを高精度に予測するアプリ「はれほす」を開発しました。利用者は安心して外干しすることができ、無駄な乾燥機の利用を減らせます。排出する CO² の削減量をアプリ内で共有して、みんなで地球温暖化防止に貢献できるといった仕組みです。「SDGs 知っているけどどのように協力していいかわからない」「自分だけが気を付けていても減っているか目に見えない」と思ったことはないですか。ひとりでは些細な取り組みでもみんなで力を合わせれば、地球環境を守る大きな活動になります。日常生活の中で貢献してみたいはいかがでしょうか。

「楽しくデジタル講座」～スマートシニアライフを楽しもう！～

2022年8月25日(木曜)8月27日(土曜)8月31日(水曜) 10時30分～12時00分 @市民活動支援センター

コロナ禍によって、デジタル化が加速。

市民活動支援センターでは、いち早く新しいボランティア活動のツールとして zoom 講座を開催しました。zoom 講座の回を重ねていくと、参加者の方々から、基本的な用語や仕組みがわからないとの声があがり、今回のデジタル講座を企画しました。

講師の先生は「zoom 講座」でもお世話になった上西先生です。講座には守谷高校の生徒さん(JRC 部)もスマホ指導のボランティア先生として参加しました。若い世代がいるだけで明るく、活気がでますね！



■一日目：「PC/スマホの勘所を身につける」

スマホの基本や用語や歴史、アナログとデジタルの違いなどを学びました。こんなクイズがありました。皆さんわかりますか？

Q. スマホのメモリと電球数。スマホメモリ 4GB で電球の数にするといくつ？

①40 億個 ②160 億個 ③320 億個

答え：③

えー(ﾟдﾟ)！びっくり!!



■二日目：「ネットを自由にあやつる」

スマホを使ったネット活用の紹介がありました。皆さん、はじまる前からやる気満々で、シニアの生徒さん

が上西先生に群がっている姿はとても微笑ましく、何だか心がほっこりしてしまいました。また、高校生もシニアの方々に教えながら、自分自身の勉強にもなっていたようです。

■三日目：「アプリを使いこなす」

実際に自分のスマホにアプリを登録してみる実践編です。いろいろなアプリを登録してみると、次から次へと質問が出てきて、終わりの時間が迫っても、なかなかエンディングに入れませんでした。シニアの皆さんの意欲が伝わってきました。



アンケートの結果からパソコン、スマホは使っているけれども使いこなしていないという状況がわかりました。参加者からは、「いろいろなアプリを使いこなしたいので、具体的に教えてもらいたい。」との意見が多くあり、今後は「楽しく」「便利」だと感じるようなアプリを使った、体験型イベントの開催を考えています。

日常生活でパソコンやスマホが欠かせなくなってきました。生活の友として使いこなして、ネット社会を楽しんでいきましょう！



<守谷市民活動支援センター>